

YKK株式会社に対する「Mizuho Eco Finance」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、YKK株式会社（代表取締役社長：松嶋 耕一、以下「YKK」）に対し、2026年3月31日付で、「Mizuho Eco Finance」（※1、以下「本商品」）を実行しました。

〈みずほ〉は、お客さまとの積極的な対話（エンゲージメント）を通じて課題やニーズを深く理解し、お客さまのSDGs・ESGへの取り組みやイノベーションをサポートするため、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいます。

本商品は、脱炭素社会への移行に向けて、お客さまとともに取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価等を組み入れた環境評価モデルを用いて、お客さまの取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し融資を行う環境評価融資商品です。

なお、評価手法を含む本商品のフレームワークについては、株式会社日本格付研究所（JCR）から環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に整合する旨の意見書を取得しています（※2）。

〈みずほ〉は、YKKがScope1+2 および Scope3 の2030年度・2050年度のいずれの削減目標についてもSBT認定を取得するなど評価モデルに使用している指標を高い水準で満たし、国内外の施設における省エネ設備や再生可能エネルギーの導入をはじめ、サプライチェーン全体での気候中立の実現に向けて意欲的に取り組んでいることを評価しています。

〈みずほ〉は、ありたき将来の日本の産業構造“グランドデザイン”を描き、その実現に向けてお客さまの脱炭素化・トランジションを積極的に支援しています。〈みずほ〉の強みである「産業・業界知見」や「つなぐ力」を活かしたグループ全体でのソリューションの提供を通じて、お客さまとともに挑戦します。

※1：「Mizuho Eco Finance」の商品概要にかかるウェブサイト

<https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/sustainability/mef/index.html>

※2：株式会社日本格付研究所のウェブサイト

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上